




事業番号	01 01 03	事業改善シート（令和元年度実施事業分）		当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	危機管理部現地機関運営事業	部局	危機管理部	課・室	消防課		
		実施期間	S31～	E-mail	shobo@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標							
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靱化						

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】 ・山岳・山間過疎地を多く抱え、救急・救助の需要が多い上、また、林野火災への対応等のためヘリコプターを活用した消防防災活動は欠くことができない。 ・ヘリコプター事故を受けて設置された、あり方検討会の議論を踏まえ、消防防災航空体制の再構築に向けて、安全対策に取り組み、リース機による消防防災活動を継続する。 ・複雑多様化、大規模化する災害等に対応し、地域住民の安全安心を確保するため、常に消防学校における教育訓練を見直し、県内の消防力の向上を図る必要がある。 ・消防本部等から派遣教官、講師を招聘し、より実践的、専門的な研修を実施し、さらに充実させる必要がある。 【目指す姿】 ・二度と事故を起こさないという決意のもと、更なる安全対策に努め、消防防災ヘリコプターを運用し、傷病者の救急搬送、事故や遭難者の救助、林野火災における空中からの消火活動、災害時での救助や緊急物資、医薬品の輸送等を行い、災害応急活動や広域の消防活動を通じて、県民の生命や財産を災害から守る。 ・消防の職務、知識を認識させるため、到達目標を設定し、その実現に向けて教育を行うとともに、消防に関する技術の習熟と体力練成を図り、地域住民の期待に応え、確実に心のかよった消防活動ができる消防人を養成する。 【実施内容】 ・消防防災ヘリコプターの運航 ・消防学校の運営 など									
	指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]									
	No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況			
	1	消防防災ヘリコプターの無事故運航（事故件数）	0件	0件→	0件→	0件	達成			
	2	消防学校受講者数	1,272人	1,379人↗	1,174人↘	1,275人	未達成			
3										
4										
						事業コスト	区分(単位:千円)	H30年度	R1年度	
							予算額	前年度繰越		
								現計予算	442,883	580,622
								合計(A)	442,883	580,622
								うち一般財源	415,776	485,361
						決算額(B)	402,766	536,831		
						職員数(人)	14	15		
成果指標設定理由	・二度と事故を起こさないという決意のもとに、更なる安全対策に取り組み、運航を継続するため ・消防の教育訓練は県の責務であり、県内の消防力及び防災力の向上のために消防学校における教育訓練を計画どおりに実施すべき									
達成状況の分析	・消防防災ヘリコプターを借り上げ、運航委託契約を結ぶことにより、一部の救助活動を除き運航を行った ・消防学校では、消防職員及び消防団員等を対象とした教育訓練機関として、延べ1,174人に対する教育訓練を実施した									

主な取組	✓ 消防防災航空体制の再構築に向けた取り組みの推進 ・毎月1回、隊員への安全教育や事故防止対策などのための安全運航会議を開催 ・外部有識者による安全運航の実施状況を評価するための第三者評価を実施 ・令和2年10月納入予定の新機体の納入に向けた調整等 ・リース機による出動実績:救助活動3件、火災防御活動(林野火災)3件	
	✓ 県内の消防力を向上させるための教育訓練の実施 地域住民の安全安心を確保するため、消防職員及び消防団員など1,174人に対し、消防学校での教育訓練を実施	 
H30から消防学校に全国で初めて設置された山岳救助科		

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	課 題 等	今後の方向性
	・消防防災ヘリコプターの安全運航体制の確立 ・大規模災害等に対する教育訓練の検討	・操縦士及び整備士を確保及び育成し、消防防災ヘリコプターの安全運航に取り組む ・更なる教育内容の充実と技術の向上を図り、消防の教育訓練機関としての役割を引き続き担っていく

事業番号	01 01 03	細事業一覧（令和元年度実施事業分） <input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検			
事業名	危機管理部現地機関運営事業	部局	危機管理部	課・室	消防課

細事業 No.	細事業名		H30年度 決 算	R 1 年度 決 算
1	消防防災航空センター運営事業		310,191 千円	384,427 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	消防防災航空センターの 管理・運営	直接	・消防防災ヘリコプターの賃貸借及び操縦士・整備士の確保 ・隊員の安全確保対策（安全運航会議及び第三者評価の実施） ・出動実績：救助活動 3 件、火災防御活動（林野火災） 3 件	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決 算	R 1 年度 決 算
2	消防学校運営事業		92, 575 千円	152, 404 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	消防学校の管理・運営	直接	・ 消防学校での消防職員等に対する訓練：21講座1, 174人 ・ 校外教育として、消防団員3, 315人に対し教育訓練を実施	